

上白石萌音さんをナレーションに起用した ブランド広告『日本の ICT 共創拠点』を公開

国立研究開発法人情報通信研究機構（^{エヌアイシーディー}NICT）は、ブランド広告『日本の ICT 共創拠点』を作成し、2025 年 10 月 14 日（火）に公開しました。



■URL : <https://www2.nict.go.jp/publicity/brand-movie/>

NICT はわが国唯一の ICT（情報通信技術）を専門とする公的研究機関で、次世代通信・サイバーセキュリティ・量子情報技術・AI など、21 世紀の社会基盤を形成する重要な技術の研究開発を行っています。

2023 年、NICT はその原点と存在意義を示すために「知の限界を超え 未来の社会基盤を創る NICT」というブランドステートメントを作成しましたが、この度、これを元にしてブランド広告『日本の ICT 共創拠点』を制作しました。

このブランド広告は、将来 NICT の仲間やパートナーになってくれる“若者”に、NICT を認知してもらうことを狙いとしており、YouTube、TVer、ABEMA 等で配信する予定です。

公式キャラクターの“N”が活躍し、ナレーションは 2022 年からの世話になっている上白石萌音さんです。是非、ご覧ください。

【上白石萌音さん】



1998 年鹿児島県生まれ、2011 年デビュー。

主な出演作品は、映画『舞妓はレディ』（2014）／『君の名は。』（2016）／『羊と鋼の森』（2018）／『夜明けのすべて』（2024）／『ふしぎ駄菓子屋 銭天堂』（2024）／『35 年目のラブレター』（2025）、テレビドラマ『オー！マイ・ボス！恋は別冊で』（2021）／連続テレビ小説『カムカムエヴリバディ』（2021～22）／『法廷のドラゴン』（2025）／『ちはやふるーめぐり』（2025）など。

舞台『千と千尋の神隠し』（2022～）では主役の千尋を日本公演だけでなく海外公演でも成功させた。

オリジナルアルバム「kibi」のリリースや、恒例となった『yattokosa』Tour を行うなど歌手としても活動し、メジャーデビュー 10 周年を迎える。

【公式キャラクター “N”】



公式キャラクター“N”は、NICT の技術が組み込まれた“203X 年に開発・販売される多機能パーソナル AI”という設定です。

PR ムービー『N のいる未来 A.D.203X』（2022）、『NICT ステーション第 1 弾』（2023）、『NICT ステーション第 2 弾』（2024）でも活躍し、上白石萌音さんが声を務めました。

< 本件に関する問合せ先 >

広報部 報道室

E-mail: publicity@nict.go.jp